

東京札幌会だより

第43号 / 2012年11月発行
発行責任者 東京札幌会会長 渡辺 拓



イラスト 工藤恒美

(東京札幌会事務局)
〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2丁目10番1号
東京交通会館3階
札幌市東京事務所内
TEL.03-3216-5090
FAX.03-3216-5199

◆ご挨拶◆ 札幌を故郷に持つ喜び

東京札幌会会長 渡辺 拓

東京札幌会は1976年の発足以来
四十年近くにわたり、札幌に縁を持ち、
札幌を愛する東京(首都圏)在住の皆様
方とともに歩んで参りました。

毎年恒例の「新春のつどい」(冬)、「暑
気払いビール会」(夏)、「北海道日本ハ
ムファイターズ応援ツアー」(初秋)を
はじめとした時期に応じたイベントを企
画し、同郷の皆様方の交流と懇親の場を
設けております。

この厳しい時代だからこそ、いっそう
大切にしたい人と人との結びつき。札幌
の縁で集う人々との歓談が心和むひとと
きとなることでしょう。札幌という素晴
らしい故郷を持つ喜びを分かち合いなが
ら、楽しく豊かな時間を過ごしていただ
きたいと願っております。

皆様、ぜひ下記にご案内の2013年
「新春のつどい」にご参加ください!

東京札幌会 「2013年新春のつどい」のご案内

(第37回総会・新年懇親会)

日時 2013年1月20日(日)午後1時30分～

※受付開始:午後1時～

会場 ホテルグランドパレス3階「白樺」

※交通のご案内は下記の地図を参照下さい。

会費 7,000円 (同伴者1名様につき8,000円)

※当日受付で年会費3,000円と合わせて10,000円をお支払い下さい。

※欠席の場合は、同封の郵便振込用紙にて、年会費3,000円をお支払い願います。

同封の返信ハガキで

「出欠のご連絡」を

1月7日(月)まで

にご投函願います。

★美味しい料理と飲み物をご堪能下さい! —会場は
皆様着席でゆっくりお寛ぎいただけるホテルグランドパレス「白樺」!

★笑う門には福来る! —嘶家・若木家元翁師匠の話芸と、
楽四季一生さんのヴァイオリン演歌の競演をお楽しみに!

★「お楽しみ抽選会」で素敵な景品を! —毎年ご好
評のうれしいプレゼントの数々を、ぜひお持ち帰り下さい!

★故郷・札幌の歌を皆で歌おう! —懐かしい札幌を想
いながら、皆で声を合わせて歌い上げましょう!

【ホテルグランドパレスへのアクセス】



※地下鉄(九段下駅)より徒歩1分

東西線(専用)7番出口/東西線・半蔵門線・都営新宿線3番出口

※JR総武線・地下鉄(飯田橋駅)より徒歩7分

地下鉄有楽町線・南北線・都営大江戸線A4出口

※車:首都高速5号線(西神田ランプ)より1分、(飯田橋ランプ)より5分

★楽しき競演! 新春演芸ショー



楽四季一生(たのしきかずお)さん

1987年、大道芸研究会に入会し、
ヴァイオリン演歌に取り組む。最後
の演歌師と呼ばれた桜井敏雄氏に
師事。明治・大正・昭和初期の唄
を中心に50～60曲のレパートリ
ーを持ち、「懐かしい歌をありがと
う!」の声に支えられ、芸歴二十余
年。現在、ウィークエンドエンター
ティナー(週末芸人)を基本とし、
主に土・日曜、祭日、東京・川崎・
横浜を中心に活動中。



若木家元翁(わかぎやがんおう)さん

中学2年の終わりに人を笑わせる快感に目覚める。高校の
落語研究会を経て、國學院大学(もちろん落語研究会)に
入り、若木家元翁を襲名。同卒業後、話術を生かした営業
職として活躍しつつ、サラリーマン落語家(あるいは落語
家サラリーマン)として活動を続ける。今年、高座40周
年を迎えた。2007年「新春のつどい」に初登場以来、東
京札幌会でもおなじみに。

会場は前回同様、「ホテルグランドパレス」です。

- ・札幌から上田文雄市長も駆けつけてくださる予定です。
- ・企画・準備・進行などは東京札幌会役員一同がボランティアで取り組みます。
- ・ぜひ、お仲間もお誘いいただき多数ご参加ください。
- ・一同、皆様を心よりお待ちしております!

2012年イベント報告①

新春のつどい(総会・新年懇談会)

1月22日(日) / ホテルグランドパレス

1月22日(日)、東京札幌会恒例の年初のイベント「新春のつどい」(総会・新年懇親会)を、千代田区のホテルグランドパレスで開催しました。会場の「白樺」に参集した出席者は、会員とご同伴者、ご来賓の方々など百十余名。

午後1時30分に総会を開会し、第1号議案「平成23年度事業報告、収支決算報告および監査報告」、第2号議案「平成24年度事業計画案、収支予算案」、第3号議案「役員改選案」の議事がとどこおりなく進行しました。



↑総会の議事はスムーズに進行(改選新役員は8頁に掲載)。
←来賓ご挨拶は、上田文雄市長の名代として札幌からご出席くださった小澤正明副市長が。



←乾杯のご発声をしていただいた札幌市議会の大嶋薫副議長。



↑ベリーダンサー・ZAMZAMさんが繰り広げる躍動感あふれる多彩なアクションに目が釘付けになった方、多数……。



→バラエティに富んだ景品の当選番号が呼ばれるたび、笑顔が増えています。

↓エア・ドゥ東京営業支店・岩田浩二副支店長(中央)と、ご提供いただいた東京～札幌往復エアチケットの当選者2名。



↑それぞれコンサドールグッズに当選した横内公浩・真理さんご夫妻。

総会終了後、懇親会がスタート。渡辺会長の挨拶に続き、小澤正明札幌市副市長から来賓ご挨拶を、大嶋薫札幌市議会副議長に「乾杯!」のご発声をいただき、晴れやかな新春の宴が開幕しました。

しばしの飲食と歓談の後、ご出席の国会議員、協賛会社、新入会員をそれぞれご紹介。続いて、東京札幌会会員でもある嘶家・若木家元翁師匠が登場し、タイムリーな話題満載の小咄で大いに会場をわかせました。一転、エキゾチックな音楽が流れ出し、鮮やかな衣装で登場した

ZAMZAMこと山崎麻利衣さんのしなやかで情熱的なベリーダンスショーが会場を魅了。華やいたムードの中でお楽しみ抽選会が行われ、協賛各社ご提供のさまざまな景品が多くの方々を喜びの笑顔にしました。ファイナーは会場の全員で「恋の町札幌」「ふるさと」を熱唱。北海道ふるさと会連合会・伊野達哉会長の中心締めでお開きとなりました。

2013年の「新春のつどい」は、同様にホテルグランドパレスで開催いたします。ぜひ多数ご参加ください!



東京、九段

時が静かに流れる皇居の森、北の丸公園、千鳥ヶ淵を望む、

四季の薫るホテル

行き届いたサービスと心地よくつろぎがあります。



ゆっくりとおくつろぎいただける、やさしい配色の機能的な室内。各シーズンにはお得な宿泊プランをご用意しております。



都会の中央に位置し、ゆとりの行動がつけれます。大手町、神田、赤坂、渋谷、新宿、池袋へ約15～20分。どこへ行くにも最良の環境です。

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-1-1 TEL (03) 3264-1111
地下鉄「九段下駅」東西線(7番口)徒歩1分、半蔵門線・新宿線(3a番口)徒歩3分
<http://www.grandpalace.co.jp>

美味しいビールで笑顔いっぱい!

→今回の会場は有楽町駅の目の前、ゆっくり過ごしていただけるよう、1店舗丸ごと貸し切りで開催しました。

↓札幌市東京事務所の泉善行副所長(アロハシャツの後ろ姿)に乾杯のご発声をお願いし、2012年の暑気払いビール会がスタート。



→皆さん笑顔でリラックス。
↓若木家元翁師匠は今年も粋な浴衣姿(昨年とは違う柄!)で登場。大いに笑ってお酒が進みます。



→工業直送の新鮮な生ビール(スーパードライ、黒生)が飲み放題。お代わりの注文が相次ぎ、注ぎ続けた店長は大忙しだった模様。



←クイズ大会を勝ち抜いた女性3名が、話題のエクストラコールド(氷点下のスーパードライ)を味わいました。



↑クイズ大会でゲットしたそれぞれの景品を手にした方々。

←土曜の午後のひととき、たっぷり飲んで、美味しく食べて、愉快地懇親。とってもいい1日でした!



★7月28日(土) 正午〜2時半
東京札幌会主催

暑気払いビール会

場所 「スーパードライ」有楽町

東京札幌会の真夏の恒例イベント「暑気払いビール会」を、7月28日(土)、「スーパードライ」有楽町で開催しました。美味しいビールでノドをうるおし、楽しく歓談して、互いに猛暑に負けない活力をたくわえようと願ったこの企画、ご好

2012年イベント報告②

「有楽町で飲みましょう!」篇

評をいただき、毎回70〜80名の皆様にお楽しみいただいています。

できるだけリーズナブルな料金で満足度の高い飲食内容、集まりやすい貸し切りの会場——などなど、多々の欲張りな条件にピッタリとハマったのは……まさに「灯台もと暗し」。有楽町駅の目の前、東京札幌会の事務局が置かれている札幌市東京事務所(東京交通会館)のお隣のビルにありました。そこで「有楽町で飲みましょう!」となった次第。

会員とご同伴者、札幌市東京事務所の職員の方々など、総勢76名の参加者が1店舗丸ごと貸し切りの空間に集った真夏の土曜のランチタイム。くつろいだ雰囲気の中で、ふんだんに生ビール(をはじめとした各種アルコール類や飲み物)を味わい、タップリと美味しい料理を堪能しつつ、各テーブルで楽しい歓談が繰り広げられました。さて、次回はどこで飲みましょうか? ご案内の到着をお楽しみに!

酒遊味楽
あ谷
AITANI

落ち着いた
雰囲気の中で
季節の味を
ゆっくりと
お楽しみ下さい

藤井 雄治
(北高9期)

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1
有楽町電気ビル B1
TEL.03-3212-1288 FAX.03-3212-1289

特別企画 ◆ **今だから歌うことのできた歌〜我が青春 札幌の春……**

北海学園大学卒業直後の1974年、フォークグループ「ふきのとう」としてデビューし、92年に解散後、ソロ活動を展開してきた山木康世さん。全国各地に熱心なファンを持ち、今も年間数十本のライブやコンサートを行っています。

東京の札幌人として

— 23歳の夏に初めて上京して、秋に『白い冬』でデビュー後、東京を拠点にコンサートツアーで全国を駆け回る生活を続けていました。29歳の時に札幌に戻ったけれど、やがて、もう少し前に進みたい

という思いが強くなっていったんです。昭和から平成に変わった89年の春、38歳で再び上京しました。

当初は、二年くらいで何かをつかんで札幌に帰ろう、と気軽に構えて暮らし始めました。それが、ここでやっついでいこう、ここでやらなければ、と過ごすうち、平成も24年に。今も心情は札幌人ですが、自分が活動の軸足を据える場所は、やっぱり東京だと思っています。

— 昨年、還暦を迎えた記念のコンサートを東京で行って、去年はソロとして通算10枚目のアルバムをリリースし、今年

5月には札幌でソロ活動20周年記念コンサート「緑一色」が実現しました。いくつかの人生の節目を通過して、ようやく見えてくるもの、感じられるものがあるのでしょうか。それまで、札幌を歌ってみたい、という思いに駆られたことはなかったけれど、自分の中に何か新しいきっかけが作られたようです。

— 一斉に花が咲き誇り、生き生きとした緑に彩られる5月の札幌の風景。子どもの頃から慣れ親しんだ、藻岩山から眺めたお気に入りの札幌の街の景観。鮮やかに刻まれていた、美しい札幌の5月の風

刻まれていた、美しい札幌の5月の風



山木康世 (やまき・やすよ) /シンガーソングライター

1950年、札幌市生まれ。3歳から虻田郡真狩村美原で過ごし、小学3年で札幌に戻る。曙小学校～平岸中学校～月寒高校～北海学園大学(工学部土木工学科)に学び、大学在学中に音楽活動を始める。1974年、フォークグループ(細坪基佳さんとのデュオ)「ふきのとう」としてシングル『白い冬』でデビュー。以後、『雨ふり道玄坂』『風来坊』『柿の実色した水曜日』『春雷』『やさしさとして想い出として』『ひとりの冬なら来るな』、『海援隊』に提供した『思えば遠くへ来たもんだ』などの多数のヒット曲を残し、全国的人気を得る。1992年「ふきのとう」を解散し、ソロ活動開始。1995年、阪神淡路大震災の救援コンサートを行う。ライブ、コンサート、アルバム制作などの活動を多彩に展開し、隅田川での屋形船ライブや、JR日高線、津軽鉄道、大井川鉄道などのお座敷列車ライブ、札幌三吉神社大祭当日の札幌市電ライブなども行って来た。2012年5月、札幌コンサートホールKitaraで「山木康世ソロ20周年記念コンサート 緑一色(All Green)」開催。10月、CD『ウスバカゲロウ』発売。趣味は、ギター弾き、パソコン、読書、写真。シンガーソングライターの活動歴はもうじき40年。モットーは「シンプルイズベスト」。詞に重きを置き、世代を超えて皆が口ずさめる歌を目指している。

山木倶楽部(ファンクラブ)は“駅弁の女王”がマネジメント



現在、山木さんのファンクラブのマネジメントを担当する小林しのぶさんは、旅行ジャーナリストにして業界で有名な駅弁愛好家。“駅弁の女王”としてマスコミ各媒体に登場することも多い小林さんは、超多忙な日々ながら、山木さんの各地のライブやコンサート等にも同行。次第に山木さんの故郷、札幌との縁が深くなっていったという小林さんも東京札幌会の会員です。

(とばやし・しのぶ) 千葉県佐原市出身。20年以上にわたって5千食を超える駅弁を食べ続け、“駅弁の女王”と呼ばれる。『全国美味駅弁 決定版』をはじめ編著書多数。新作駅弁のプロデュースにとどまらず、山木倶楽部のマネジメントも担い、現在も年間140～150日は東奔西走の旅の空の下とか。

景が心に花を咲かせたように、音になり、詩になっていくことを感じました。札幌のコンサートを終えて東京に戻り、すぐに作ってみたのが「花紅柳緑(ハナハクレナイヤナギハミドリ)」。昔、中学校の修学旅行のバスの中で、バスガイドさんが教えてくれた「マリモの歌」や「北上旅情」のように、その土地土地に根ざ

花紅柳緑

(ハナハクレナイヤナギハミドリ)

山木康世 (作詞・作曲・歌)

我が青春の日々 美しき街 見上げる青空 流れる雲
長い冬が終わって 緑一色

春の喜びを 歌うヒバリ ゴンドラに揺られ 藻岩山
あれが母なる川 豊平川

我が青春 札幌の春 花は紅 柳は緑

我が青春の日々 愛しき街 クラークの愛した 北の街
今も受け継ぐ心 ボーイズビーアンビジャス

窓辺に吹く風 輝く虹 君の永遠の夢 いつまでも
北国に遅い リラ冷えの春

我が青春 札幌の春 花は紅 柳は緑

我が青春 札幌の春 花は紅 柳は緑

花は紅 柳は緑



した歌、老若男女を問わずに皆で歌える、
いわば今風の叙情歌や愛唱歌ともいえる
札幌郷愁歌をイメージしました。

今だから歌える歌を

札幌生まれですが、3歳から過ごし
た真狩村の美原という山の中の印象が強
烈すぎたのか、小学3年で札幌に戻って
からずっと、田舎育ちのコンプレックス
や都会の雰囲気溶け込めない自分を感じ
ていました。今も姉二人と兄は札幌近
辺にいますが、数年前に親がいなくなっ
てから、自分がいざ戻れる場所という思
いは希薄になった感がありますね。でも、

千歳空港から市内に向かう時、藻岩山が
現われ、豊平川を臨む景色を見ると、い
つもワクワクしてしまふ。そんな札幌は
素晴らしい故郷の街です。

実は、これまで東京で同郷の人や学校
時代の仲間と交流することはありませ
んでした。それが昨年、東京札幌会を知
って会員になり、この10月には、卒業後一
度も参加したことのない北海学園大学同
窓会に声をかけていただいて、「同窓の
夕べ」でライブを行っていただきました。同郷
の人と会って和んだり、共通の想いを感
じて力をもったり、郷土愛を実感でき
たりするようになったことも、重ねた人

新しく生まれたばかりの札幌郷愁歌
「花紅柳緑 (ハナハクレナイヤナギハミドリ)」
を故郷・札幌の新しい愛唱歌に！

収録のアルバム『ウスバカゲロウ』(CD)も
好評販売中 (1枚: ¥2,200)。

【お問い合わせ】山木倶楽部九段支部
TEL.090-5316-9071 (担当: 小林)

E-mail: yamakudan@yamaki-club.com



～首都圏でのライブのご案内～

山木康世「Live Library 2012～2013」

12月15日(土) 開場 17:00・開演 17:30 / 練馬区・江古田マッキー

1月14日(月) 開場 15:30・開演 16:30 / 港区・南青山 MANDALA

2月2日(土) 開場 17:00・開演 17:30 / 横浜市・相鉄本多劇場

出演=山木康世 with コベルニクス / ゲスト=タマゴス

2月3日(日) 開場 17:30・開演 18:00

茅ヶ崎市 / BOTCHY BOTCHY (ボチボチ)

2月16日(土) 開場 17:00・開演 17:30 / 練馬区・江古田マッキー

山木康世オフィシャルサイト「となりの電話」 <http://www.yamaki-club.com/>

生の賜物かもしれませんね。

2014年に迎えるデビュー40周年の
さらに大きな節目も目前。人生の季節の
豊かな収穫を願って前進し続けようと思
っています。9月に「札幌もいわ山ロー
プウェイ」中腹駅隣接のフォレストホ
ールで開催した「もいわ山コンサート」
で「花紅柳緑」を初お披露目。10月に
は、この歌を含む9曲を収めた新しいCD
「ウスバカゲロウ」が発売されました。
今だからこそ作ることでできた、やっと
歌えるようになった札幌の歌を届け、同
郷の皆さんに歌ってもらえたら、これほ
ど嬉しいことはありません

本多一夫さん出演の～パラダイス一座「オールド・バンチー男たちの挽歌」～



↑駆けつけた有志8名が終演後、
ステージで記念撮影。
←クリスマスの夜に迎えた千秋
楽。満員御礼の客席がオー
ルドパワーに感動！

ついに終演!?——とくと見届けました！

2011年12月25日、下北沢「ザ・スズナリ」

役者を志すも実業家として成功し、本多劇場グル
ープを形成した本多一夫さん(現・啓北商業高校出身)
は70歳を迎えてから舞台に復帰。2006年以降のシ
ルバー劇団「パラダイス一座」での活躍を会報でも何
度かお伝えしてきました。2009年で解散したはずが
2011年12月、「本当にこれっきり」と復活したと
聞き、東京札幌会の有志8名は千秋楽を観劇。人生の
大先輩の心意気に圧倒され、惜しめない拍手を贈りま
した(まだ続きがあるような気も……)。

2012年イベント報告③ 熱く応援しましたファイターズ篇

9月4日(火)、東京札幌会の恒例イベントの一つ、東京ドーム「ファイターズ応援ツアー」を開催。会員はじめ関係者約50名が参加し、昨年同様、ビュッフェ付プランでの観戦(対東北楽天ゴールデンイーグルス戦)を楽しみました。

厳しい残暑の中、午後3時50分、東京ドーム30番ゲート前、当会幹事・池谷氏はじめ5名がビュッフェ席確保のために行列(昨年、他の団体さんに先を越されて涙したので気合いが……)。しかし、何と、複数のグループが既に並んでいるのではあ



←ビュッフェ付プランは、東京ドームホールの豪華ディナー放題、ソフトドリンク飲み放題。東京札幌会から紙バック入り(の飲料のみ持ち込み可)の焼酎、ワインの差し入れもあり、観戦も飲食も、大いに楽しんでいた模様。

→「ファイターズ」が1点リードされたままで膠着状態が続いたゲームは中田選手の二塁打をきっかけに急展開。ドラマチックな勝利を目撃した東京札幌会一同(ルールを知らない方も)、歓喜の万歳を繰り返しました。



↓この応援ツアーが始まった2008年、二軍にいた中田翔選手は、今や「ファイターズ」の主砲の一人に成長。



↑アズミ洋子さん(左から2人目)、三女・美多さん(その右隣)、次女・美奈さん(同)、長女・紗羅さん(同)は今年も家族全員で参加。



りませんか(シヨック!)。とりあえず2テール確保でき、会員の皆さんを迎える準備が整いましたが、5時前に到着された方もいて、着席すると、さっそく乾杯の声が上がりました。

観戦中、女性参加者数名の「どうして打ったら右に走るの?」「どうしてアウトなの?」との恐れを知らぬ発言に、「それは……!」「絶句!」——野球(のルール)は未知の世界のことなのでしょう。例年通り酒席が盛り上がりましたが、この日のファイターズは、先発の武田勝

が好投するも味方打線は雨模様。「危ない!」と皆が感じていたところへ、中田翔の一発でドーンと勢いがつき、終わってみれば3対1の勝利。しかし、この日の勝利投手はモルケン。「(武田)勝、かわいそう!」と思うのは私だけでしょ?ともあれ、「万歳!」「万歳!」のコールで楽しい観戦を終えました。ちなみに、これで東京札幌会観戦時の戦歴は2勝3敗に。来年も多くの皆様の参加をお待ちしております。

(幹事長・米田文雄)

北海道日本ハムファイターズ
バリーグ公式戦 東京ドーム
シーズンシート2013
特典多数! ※詳しくはオフィシャルホームページをご覧ください。

試合日程	
4月 9日*	10日* 11日*
vs 東北楽天ゴールデンイーグルス	
6月 25日*	26日*
vs 福岡ソフトバンクホークス	
9月 3日*	4日* 5日*
vs 福岡ソフトバンクホークス	

ダイナミックシート ¥100,000 (キャンセル待ち)
エキサイトシート ¥70,000 (原則はキャンセル待ち)
バックネットシート ¥50,000
ベースサイドシート ¥40,000

株式会社 北海道日本ハムファイターズ 首都圏事業グループ
お問い合わせ TEL. 047-446-7754 FAX. 047-446-7784
http://www.fighters.co.jp/ 〒273-0118 千葉県船橋市谷中沢459番地

地球環境にやさしいポリプロピレン樹脂を通じて「人間」と「未来」を考えています。
病院 P.P. カルテフォルダー専門メーカー
—工場直送だからできる低価格—

有限会社 第二大島
日出谷百合子

〒136-0072 東京都江東区大島 5-42-4
TEL.03-3683-6120 FAX.03-3683-6607
☎ 0120-012-667
http://dainiojima.web.fc2.com/index.html

中央・企画営業分室
〒104-0052
東京都中央区月島 3-1-2-205
TEL. & FAX.03-3533-0668

COSMO SPACE

株式会社 **コスモ・スペース**
代表取締役社長
青木秀臣

〒106-0031 東京都港区西麻布 2-4-9
TEL.03-3486-3631
FAX.03-3486-3623

COSMO SPACE OF AMERICA
(LA オフィス) TEL.310-287-2645
URL http://www.cosmospace.co.jp

東京札幌会会長
北海道ふるさと会連合会副会長

渡辺 拓 ひらく

東京札幌会 〒100-0006
東京都千代田区有楽町二十一
東京交通会館三階 札幌市東京事務局内

本多劇場

本多一夫

下北沢本多劇場 〒155-0003 1
東京都世田谷区北沢二十一十五
TEL. 03-334668-0030

札幌市東京事務所より

札幌市東京事務所 所長 大島 和幸

【ホームページ】

<http://www.city.sapporo.jp/somu/tokyo/index.html>

東京札幌会の皆さん、こんにちは。今年4月に着任しました所長の**大島**と申します。人生初の東京暮らしもあっという間に8か月が過ぎました。今年は札幌も暑い夏だったと聞いておりますが、東京の蒸し暑さは別格ですね。

さて、ご存じのとおり今年6月、道民・市民の長年の悲願であった北海道新幹線の札幌延伸が認可されました。1973年に整備計画が決定して以来、約40年もの長きに渡り、本当に多くの皆様のご支援のたまものです。改めて感謝申し上げます。

東京事務所では、札幌延伸決定を記念して、9月4日に東京ドームで行われた北海道日本ハムファイターズ対東北楽天ゴールデンイーグルス戦において、「北海道新幹線スペシャルデー」を開催いたしました。この日は、東京札幌会の恒例行事「ファイターズ応援ツアー」も開催され、ご参加の皆さんとともに延伸決定を喜ぶことができました。試合の方も、主砲・中田の逆転二塁打で見事ファイターズの勝利となり、大いにビールが進んだことでしょう。

札幌延伸は札幌駅周辺の再整備など、これからの札幌のまちづくりにも大きな影響を与えることはもちろん、北海道全体、さらには東北地方にも大きな波及効果が生まれると考えております。東日本大震災からの復興、そして日本経済の再興のためにも必要不可欠なプロジェクトになると確信しております。

→9月の「ファイターズ応援ツアー」にファイターズのユニフォーム姿で参加した泉副所長(右)と、斎藤課長(左)。



←7月の「暑気払いビール会」に参加した小野係長(左)と、丸山係長(右)。



↑札幌市東京事務所職員一同(前列左から石塚優太さん、泉 善行副所長、大島和幸所長、斎藤研吾課長、藤澤 舞さん。後列左から細川秀樹さん、山本雄児さん、原 敏行さん、小野昌俊さん、坂本新太郎さん、二渡純一さん、丸山大輔さん)。※片山敏靖さんは欠席。

札幌開業は2035年の予定となっておりますが、引き続き関係者の皆様方とともに一日も早い延伸実現に取り組んでまいります。

ここで、9月に札幌市豊平区にオープンした「どうぎんカーリングスタジアム」をPRさせていただきます。このスタジアムは、公共のカーリング施設としては全国初の通年型であるとともに、地下鉄駅に近接しており、大規模な大会の開催や世界レベルで活躍する選手を支援することができる施設となっております。

また、この施設ではカーリングを体験していただくことができます。東京札幌会の皆さんには、札幌を訪れた際に気軽に足を運んでいただき、涼しげなホールでカーリングの魅力に触れていただきたいと思います。

最後になりますが、これからも東京事務所は首都圏のヒト・モノ・カネを札幌に呼び込むために、職員一丸となって札幌のPRに努めてまいります。渡辺会長をはじめ、東京札幌会の皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

北海道十勝を楽しめるお店が、銀座にあります。



銀座にある「お取り寄せダイニング十勝屋」は北海道食材にこだわり、毎日産地直送の旬の食材をご用意しております。

「東京札幌会だより」を見たときご予約時にお伝え下さい。

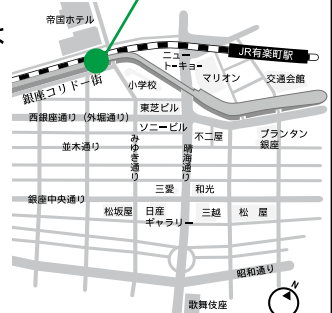
ワンドリンクサービス

お取り寄せダイニング十勝屋

東京都中央区銀座6丁目2番先コドー街1階

TEL 03-3573-7373 ご予約はお電話にて
月～土 17:30～23:00 日曜定休

十勝屋



<http://www.tokachiya.com>

皆様、東京札幌会を、どうぞよろしく！

～東京札幌会役員一同～ 任期は2014年1月31日まで

- 会長 渡辺 拓 (わたなべ・ひらく)
- 副会長 松代洋子 (まつしろ・ようこ)
- 幹事長 米田文雄 (よねた・ふみお)
- 幹事 池谷 武 (いげや・たけし)
- ※五十音順 岩浪久美 (いわなみ・くみ)
- 金曾裕一 (かねそ・ゆういち)
- 工藤章宣 (くどう・ふみのり)
- 小林澄子 (こばやし・すみこ)
- 高橋和敏 (たかはし・かずとし)
- 道見由貴 (どうみ・ゆき)
- 秦 豊昭 (はた・とよあき)
- 秦 美代 (はた・みよ)
- 服部由夫 (はっとり・よしお)
- 日出谷百合子 (ひでや・ゆりこ)
- 牧野信良 (まきの・のぶよし)
- 三原有二 (みはら・ゆうじ)
- 横館英雄 (よこだて・ひでお)
- 監事 片山恵子 (かたやま・けいこ)
- 白井秀明 (しらい・ひであき)

東京札幌会★2013年の主なイベント予定～恒例イベントを中心に～

- ★ 1月20日(日)午後1時30分～ ※本誌1頁参照
2013年「新春のつどい」(第37回総会・新年懇親会) ホテルグランドパレス
 - ★ 7月下旬頃 「暑気払いビール会」
 - ★ 9月上旬頃 「東京ドーム“ファイターズ”応援ツアー」
 - ★ 11月下旬頃 会報「東京札幌会だより」第44号発行
- ※新規企画等は詳細が決まり次第、お知らせする予定です。

随時、情報を発信している ホームページやメーリングリストもご活用ください！

<http://tokyosapporokai.sharepoint.com/>

- ・イベントのご案内、会員情報、札幌市東京事務所やふるさと会のイベントのお知らせ、同窓会開催情報などを掲載し、過去の会報のダウンロードもできます。
- ・ボランティアによる手作りのため、無理のないペースで、よりよいスタイルを探りながらフォームを整えていきたいと考えています。

※メーリングリストによる情報発信も行っています。未登録の方は、年会費納入の際、振込用紙にメールアドレスをご記入いただければ登録させていただきます。

「楽しい東京札幌会&役員会」をモットーに、2カ月に1回の割合で役員会を開催して、各種企画の検討などを行っています。

会計報告 (2012年度収支予算案)

単位：円

項目	2012年度予算	2011年度決算
収入	前年度繰越金	632,175
	年会費	507,000
	総会費	547,000
	イベント参加費	486,100
	広告収入	40,000
	雑収入	75,147
	収入計	2,249,243
支出	総会費	793,059
	イベント費	555,105
	会報発行費	157,500
	他ふるさと会費	119,851
	会議費	44,874
	通信費	53,905
	事務費	53,885
予備費	0	
支出計	1,700,000	
次年度繰越金	549,243	509,243
合計	2,249,243	2,287,422

※2012年1月22日(日)第36回総会にて承認済

会員の皆様には、同封の振込用紙で 2013年度年会費(3,000円)の納入を よろしくお願い申し上げます。

※なお、本誌1頁にご案内のように、2013年「新春のつどい」にご参加いただける方は、当日、受付にて、「新春のつどい」参加費(7,000円)とともに年会費を納入いただけます(その場合は、合わせて10,000円をお支払いください)。

※「新春のつどい」不参加の方は、できるだけ速やかに年会費をお振り込みいただけますようお願いいたします。

札幌は「恋の町」？——少々長めの編集後記に代えて——

昭和を代表するスーパースター、石原裕次郎が初めて「恋の町札幌」と歌ったのは一九七二(昭和四十七)年のこと。浜口庫之助が歌詞に記した札幌に関係するキーワードは時計台とアカシアだけなのに、なぜか多くの人を納得させた「恋の町札幌」というインパクトのあるフレーズ。以来四〇年、この歌はカラオケのデューエットソングの定番にもなっており、誰もが「恋の町」と言えば札幌(本当?)……を思い浮かべるほどに。

ちなみに一九九一(平成三)年(時計台の下ではなく)羊ヶ丘展望台に立つクラーク像の近くに「恋の町札幌」の歌碑が建てられました。

人を恋することに限らず、何かに想いを寄せることは、切なくも豊かな心の動き。恋はアンチエイジング(心身の老化防止)の妙薬でもあるとか。「恋ははしない」「どこかちがう」「なぜか私にやさしくする」恋しい故郷をそれぞれの心に思い描きながら、東京札幌会では毎年、「新春のつどい」で「恋の町札幌」を歌い上げてきました。

歌は世につれ世は歌につれ——今回、誌面でご紹介させていただいた山木康世さんの「花紅柳緑(ハナハクレナイヤナギハミドリ)」が、これからの札幌の歌として、じわじわと広がっていく、そんな期待を寄せています。

最後になりましたが、広告掲載にお力添えをいただいた皆様は心よりお礼申し上げます。

(道見由貴/広報担当幹事)